

## 重点項目Ⅴ

### 世界へ飛躍！「徳島ならではの」の文化・スポーツレガシーを創出する教育の推進

東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会やその後を見据え、トップアスリートの輩出や、本県が誇る「あわ文化4大モチーフ」に新たな価値を創造するなど、スポーツや文化芸術分野において、優れた才能や個性を見だし、伸ばしていくための教育を推進し、「徳島ならではの」の文化・スポーツレガシーを創出します。

#### ①レガシーを創出「躍動スポーツとくしま」づくり

##### ○未来のトップアスリートの発掘、育成・強化

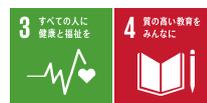
ジュニア期からの有力選手の発掘に努めるとともに、2022年に四国で開催する全国高校総体に向け、各競技団体と連携しながら、県内トップスポーツ校への継続した強化やお家芸競技の創出に取り組み、国際大会や全国大会等で活躍する、「スポーツマンシップ」を兼ね備えた、真のトップアスリートの育成と強化を図ります。

スポーツ拠点校である鳴門渦潮高校の「スポーツ科学科」の充実した施設・設備を活用し、県外強豪校との対戦・交流はもとより、大学やトレーナー協会、栄養士協会等、関係団体との連携により本県スポーツ科学の普及・振興を図ります。



鳴門渦潮高校の設備を活用した体力測定

「プレイヤーズファースト」で中長期的な選手育成の視点に立ち、適切な活動時間及び休養日の設定、スポーツ医科学に依拠したトレーニング、熱中症対策など、安全・安心なスポーツ環境の創出を図ります。



## ○生涯にわたりスポーツに親しむ環境づくり

2019年から3年連続で、国際スポーツ大会（ラグビーワールドカップ2019、東京2020オリンピック・パラリンピック、ワールドマスターズゲームズ2021関西）が開催されます。

スポーツ参画への機運の高まりを一過性のものとすることなく、障がい者スポーツも含め、県民誰もがスポーツに親しむことができる機会・環境の創出を図り、「生涯スポーツ」の一層の普及促進に取り組みます。



ドイツ女子ハンドボール  
プロチームとの交流



## ②世界に輝く「あわ文化」の創造

### ○4大モチーフに代表される「あわ文化」の創造・発信

「阿波藍」「阿波おどり」「阿波人形浄瑠璃」「ベートーヴェン第九」の4大モチーフに代表される「あわ文化」に関する教育を充実します。「あわ文化」を次世代に伝承し、ふるさと徳島の魅力を発信する「あわっ子文化大使」\*など、次代のあわ文化の担い手の育成を図ります。



うだつの町並みでのガイド研修



藍染め体験



大谷焼絵付体験

### ○優れた芸術・文化に触れる機会の創出

文化芸術の分野を牽引する「リーディングハイスクール」<sup>\*</sup>を拠点とした戦略的な学校づくりにより、一人ひとりの個性を重視し、可能性を最大限に伸長する教育を推進します。



名西高校定期演奏会



名西高校生による演奏指導



すだちくん森のシアター  
での能楽公演

文化の森総合公園を拠点とした魅力ある企画展やイベントの開催、普及事業や出前授業等の実施により、優れた芸術活動に触れ、文化・芸術の感動や体験する機会を創出し、徳島から世界に羽ばたく人財の育成を図ります。



## ③ 「ふるさと徳島」への誇りと郷土愛を育む教育の推進

### ○未来へ発信！世界遺産登録への挑戦

自然の中に息づく「四国八十八箇所霊場と遍路道」、「鳴門の渦潮」の世界遺産登録を実現するため、「資産の保護措置」と「普遍的価値の証明」に向けた取組を推進します。徳島県を代表する文化遺産の魅力に愛着と誇りを持ち、後世への継承を図るとともに、広く世界に情報発信します。





京都文化博物館での  
板東俘虜収容所関係資料の展示

「板東俘虜収容所関係資料」のユネスコ  
「世界の記憶」登録実現に向け、気運醸成、  
国内外への魅力発信を推進します。



### ○郷土の自然と文化を愛し、「ふるさと徳島」への誇りを培う教育の推進

徳島の多様な自然と人々が育み培った「歴史的遺産」に誇りを持ち、「郷土を愛する心」を醸成するため、「文化財」の持つ魅力や価値を再発見するとともに、新たな「ふるさと徳島」の文化・芸術活動を創出します。

徳島の文化が持つ多彩な魅力を広く国内外に発信するため、伝統文化の継承者など、次世代に繋げる「文化の担い手」の育成を進めます。



「レキシルとくしま」での体験学習



阿波人形浄瑠璃伝承教室

### ○ふるさとの魅力実感！「とくしま回帰」の促進

「ふるさと徳島」の豊かな自然、固有の歴史や伝統、文化等の魅力について子どもの頃から学び、ふれあう取組を推進します。

勝浦町から発見された「国内最古級の恐竜化石」など、新たな魅力も踏まえ、徳島のよさや強み、課題を考える機会を拡充することで、地域社会に参画する意識を高め、貢献する意欲の醸成を図り、「ふるさとへの還流や定着」の促進につなげます。

